

日本社会保障法学会会報 第30号

発行日：2011.4.1 発行人：石橋敏郎 編集人：加藤智章 発行：日本社会保障法学会
事務局住所：〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目 北海道大学大学院法学研究科気付
Tel：011-706-3949 Fax：011-706-4948 E-mail：sslaw@juris.hokudai.ac.jp
URL：http://www.jassl.jp/ 会員数：589名（2011年4月1日現在）

代表理事就任のご挨拶 代表理事 石橋敏郎（熊本県立大学）

このたび代表理事を務めさせていただくことになりました。私ごときにこのような大役が務まるかどうか不安もありますが、この2年間全力でがんばるつもりですので、会員の皆様方のご指導、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、ここ1、2年の社会保障制度の改革への動きはめまぐるしいものがあります。高齢者医療制度の改革、子ども手当の創設、障害者自立支援法に代わる障害者総合福祉法構想、「社会保障と税の一体改革」のなかで議論されている年金一元化などあげればきりがありません。こうした状況のなか、来年5月には社会保障法学会編「新・社会保障法講座」（全3巻）の刊行が予定されており、いま着々とその準備が進められています。このような混沌とした時代に「新・講座」の刊行はどうかという意見もありましたが、こういう時代だからこそ日本社会保障法学会が何らかの形で具体的な行動を取るべきだという思いで企画されたものです。昨年秋の学会では「医療制度改革の到達点と今後の課題」、今年の春の学会は「地方分権改革における社会保障の在り方」、秋の学会では「職業生活の中断と社会保障（仮）」というテーマでシンポジウムが予定されています。いずれも時期をとらえたテーマとなっています。

いまや、「国民の健康にして文化的な生活の確保」（学会規約第3条）のために、持続可能な社会保障制度の構築とそのための安定財源の確保は社会保障法学会においても最重要課題のひとつです。この難しい課題を解決し、社会保障の更なる発展に向けて日本社会保障法学会に寄せられる期待は大きいものがあります。会員の皆様方へは、学会への積極的な参加、活発な議論、学会活動の在り方に関するご意見と一層のご協力とをお願いいたします。

第59回春季大会開催案内 事務局長 加藤智章（北海道大学）

日本社会保障法学会第59回春季大会が下記の通り開催されます。皆様お誘い合わせの上ご参加いただけますようお願い申し上げます。

・日 時：2011年5月14日（土） 9：30～17：00

・会 場：沖縄大学（〒902-8521 沖縄県那覇市字国場555番地）

大学までの交通、大学内の案内につきましては本会報末尾の地図をご参照ください。

総会・シンポジウム会場：本館 103教室（同窓会館）

・お問い合わせ先 Tel：098-832-2913

・大会次第（予定：内容等の詳細につきましてはレジュメ集をご覧ください。）

受付開始……………9:00

開会……………9:30

個別報告

●会場（本館 101教室）

- 廣田 久美子（宮崎産業経営大学）…………… 9:30～10:30
「障害者の就労支援保障——ドイツ法を手がかりに」
司会：河野 正輝（熊本学園大学）

共通テーマ・シンポジウム

「地方分権改革における社会保障の在り方」

司会：西村健一郎（同志社大学）
久塚 純一（早稲田大学）

- 西村健一郎（同志社大学）…………… 10:40～10:45
趣旨説明
- 下井康史（新潟大学）…………… 10:45～11:20
「2010年地方分権改革（地域主権改革）の意味・意義・課題」
- 小西啓文（明治大学）…………… 11:20～11:55
「介護保険法にみる地方分権改革推進の功罪」
- 開催校挨拶…………… 11:55～12:05

総会…………… 12:05～12:30

休憩（昼食）…………… 12:30～13:30

共通テーマ・シンポジウム（続き）

- 衣笠葉子（近畿大学）…………… 13:30～14:05
「地方分権と保育保障——保育制度改革に焦点を当てて」
- 新田秀樹（大正大学）…………… 14:05～14:40
「地方分権と医療制度改革——医療計画と国保における都道府県の位置づけを中心に」
- 石橋敏郎（熊本県立大学）…………… 14:40～15:15
「地方分権と所得保障——生活保護制度を中心にして」

休憩…………… 15:15～15:35

- シンポジウム…………… 15:35～17:00

大会終了…………… 17:00（予定）

※同封の大会出欠確認はがきに必要な事項を記載の上、**2011年5月4日（水）**までにご返送いただきますようお願いいたします。

※昼食を希望される方は、大会出欠確認はがきの「2. 昼食」の「要」に○をつけてください。昼食を希望された方は、大会当日、受付にて昼食券を購入してください。代金は1,000円です。

※懇親会の参加を希望される方は、大会出欠確認はがきの「3. 懇親会」の「出席」に○をつけてください。
懇親会の参加を希望された方は、大会当日、受付にて懇親会券を購入してください。代金は6,000円です。
懇親会の会場は、「とうばら一ま」(〒900-0013 那覇市牧志2-7-25 [国際通り]、098-862-3124)です。
会場への送迎はありませんので、タクシーに乗り合わせて移動してください。

企画委員会からのお知らせ 企画委員長 山田 晋 (明治学院大学)

2010年10月より第15期企画委員長となりました山田です。不手際もあると思いますが何卒よろしくお願ひします。

第59回春季大会は、2011年5月14日(土)に沖縄大学で開催されます。シンポジウムのテーマは、「地方分権改革における社会保障の在り方」(担当理事 石橋敏郎理事・新田秀樹理事)で、報告者グループ(下井康史会員、新田秀樹会員、小西啓文会員、衣笠葉子会員、石橋敏郎会員 司会:西村健一郎会員、久塚純一会員)による、地方分権によって想定される社会保障改革の方向性、将来像を提起する意欲的な報告が準備されております。個別報告は廣田久美子会員による「障害者の就労支援保障～ドイツ法を手がかりにして」です。

第60回秋季大会は、2011年10月14日(土)、日本女子大学にて開催予定です。シンポジウムのテーマは、「職業生活の中断と社会保障(仮)」(担当理事 水島郁子理事・良永彌太郎理事)で、既に報告者グループ(一戸真子会員、中野育男会員、高島淳子会員、水島郁子会員、倉田賀世会員)による研究会がスタートしております。

第61回春季大会は午後二つのミニシンポジウムを予定しております。関根会員を中心に「EUの社会保障(仮)」、大原利夫会員を中心に「英米の社会保障における権利擁護(仮)」というテーマで、社会保障に対する比較法的検討が試みられる予定です。なお午前中に関しましては企画委員会でも検討中です。会員の方からのご意見をお待ちいたしております。

なお個別報告につきましては随時受け付けています。

(若手会員の文献リスト作成に関して)

企画委員会では、今後の企画立案に役立てるとともに、若手会員(40歳未満もしくは大学院入学後10年未満の会員)の業績を広く紹介するため、若手会員文献リストを作成し、学会ホームページに掲載しております(当学会誌掲載のものは除く)。つきましては、企画委員会だけでは情報収集能力に限界がありますので、上記要件に該当する論文・著書がありましたら、現物またはコピーを下記にお送り頂ければ幸いです。なおお送り頂いた論文・著書等は返却いたしませんのでご了承下さい。

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

明治学院大学社会学部 山田晋研究室 宛

学会誌投稿論文の募集について 企画委員長 山田 晋 (明治学院大学)

学会誌投稿論文(「社会保障法」第27号掲載予定)を募集しています。奮ってご応募くださいますようお願い申し上げます。募集要領は、下記の通りです。

記

- 1 学会誌に発表する論文は未発表のものに限ります。
- 2 投稿者は本学会会員に限ります。
- 3 投稿された原稿は、論文審査委員会が内容を考慮して選定した論文審査委員に、氏名を伏して審査を委嘱します。その結果に基づき、論文審査委員会が採否を決定します。採用された原稿の掲載方法

等については、学会誌編集委員会で決定します。

- 4 採用にあたっては、より一層内容の充実を図るために、補筆や修正等をお願いすることがあります。
- 5 原稿の分量は、原則として、14,000字（200字詰め原稿用紙70枚）以内とします。
- 6 執筆要領は、別にお渡しします。応募ご希望の方は、学会事務局まで請求してください。なお、公正な審査を行うため、執筆者を特定・推定させるような表現はお避けください。たとえば、注の中で投稿者自身の執筆論文・著書を引用する場合には、「拙稿」といった表現は用いずに、他の執筆者の論文等の引用と同じスタイルで引用してください。
- 7 英文タイトルおよび英文要約（200語以内）を必ずつけてください。
- 8 投稿論文は、コピーを含め3部提出して下さい。提出された原稿は、採否にかかわらず返却いたしません。
- 9 締め切りは、2011年9月30日（必着）とします。
- 10 投稿原稿は、学会事務局気付「論文審査委員会」宛に、簡易書留にてご送付下さい。
〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目 北海道大学大学院法学研究科加藤智章研究室気付
日本社会保障法学会事務局「論文審査委員会」宛

以上

学会奨励賞候補作品の募集について 企画委員長 山田 晋（明治学院大学）

2011年度（第6回）学会奨励賞候補作品の推薦（自薦も含む）を、下記の要領で募ります。なお、推薦された候補作品は審査委員会で審査の上、受賞者は秋の総会で表彰いたします。

記

- 1 対象作品：2010年（1月から12月）に公刊された著書および論文
- 2 著者・筆者の年齢：当該著書・論文公刊時に40歳未満の会員
- 3 受賞者数：原則として1名
- 4 締め切り：2011年5月31日
- 5 推薦の通知先：〒060-0809 北海道札幌市北区北9条西7丁目

北海道大学大学院法学研究科加藤智章研究室気付 日本社会保障法学会事務局宛

以上

学会誌編集委員会からのお知らせ 編集委員長 加藤智章（北海道大学）

学会誌26号につきましては、会員皆様のご協力により、現在、公刊に向け鋭意編集集中です。

投稿論文の締め切りについては2011年度から再び9月末日と致しました。ふるって応募して下さい。また、枚数につきましては200字詰め原稿用紙で60枚となっております。この点につきましては、枚数厳守をお願いいたします。

59回春季大会では、学会当日の昼食休憩時間を利用して、編集委員会を開催する予定です。編集委員会の委員におかれましては、具体的な日時等についてメールでお知らせいたしますので、ご承知おき下さい。

新講座編集委員会からの報告 総括編集委員 木下秀雄（大阪市立大学）

「新・社会保障法講座」（全3巻）の進捗状況についてご報告します。昨年8月に執筆者に依頼をし、9月に執筆者が確定いたしました。10月学会の昼休みに、各巻ごとに執筆者に集まっていただき、執筆者会議を開きました。その後、12月末までに各執筆者から、担当する項目について大まかな構想を提出してもらいました。これを受けて基本的にそれぞれ執筆を始めていただくことになっています。必要な場合に、各巻編集委員により調整が行われています。各巻の判断で、必要であれば今年の5月の学会のときに執筆者に集まっていただくことになります。そして、8月には第1次草稿を作成していただき、12月には原稿を完成させて、2012年5月には3巻同時刊行の予定です。

理事・監事、代表理事の改選について 選挙管理委員長 川原恵子（東洋大学）

第15期理事・監事選挙、「推薦理事」の選出結果、ならびに代表理事選挙の結果をご報告いたします。

（理事選挙）

- ・開票場所 東洋大学白山キャンパス 2号館 6階会議室B
- ・開票日時 2010年9月1日（水）13時30分～17時30分
- ・有権者総数 548名、投票者総数 126名
- ・有効投票数 610票（白票数 16票）、無効投票数 4票
- ・選挙結果（50音順・敬称略）

| | | | | | |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 当選 | 秋元美世 | 阿部和光 | 石橋敏郎 | 井上英夫 | 岩村正彦 |
| | 江口隆裕 | 加藤智章 | 河野正輝 | 菊池馨実 | 木下秀雄 |
| | 関 ふ佐子 | 西田和弘 | 西村健一郎 | 久塚純一 | 古橋エツ子 |
| | 本澤巳代子 | 矢嶋里絵 | 山田 晋 | 良永彌太郎 | 脇田 滋 |
| 次点 | 石田道彦 | 大曾根 寛 | | | |

（監事選挙）

- ・開票場所、日時 理事選挙に同じ
- ・有権者総数 548名、投票者総数 126名
- ・有効投票数 236票（白票数 16票）、無効投票数 0票
- ・選挙結果（50音順・敬称略）

| | | |
|----|------|-------|
| 当選 | 石田道彦 | 大曾根 寛 |
| 次点 | 新田秀樹 | |

（「推薦理事」の選出）

2010年10月15日開催の理事会（東京経済大学 国分寺キャンパス 6号館 中会議室4、18:00～）において、学会規約第8条4項および理事会議事録（「推薦理事の推薦手続き」）に基づき、選挙選出理事による5名連記の投票によって10名の推薦理事が選出されました。

- ・推薦理事選出結果（50音順・敬称略）

| | | | | |
|------|-------|------|------|------|
| 片桐由喜 | 神尾真知子 | 国京則幸 | 品田充儀 | 鈴木 静 |
| 高田清恵 | 新田秀樹 | 林 弘子 | 藤原精吾 | 水島郁子 |

※翌日（16日）、総会の承認を受けました。

（代表理事選挙）

- ・開票場所 東洋大学社会学部秋元研究室
- ・開票日時 2010年11月9日（火）16時00分～16時30分

- ・有権者総数 32名、投票者総数 30名
- ・有効投票数 30票（白票数 0票）、無効投票数 0票
- ・選挙結果（敬称略）
 当選 石橋敏郎

日本社会保障法学会理事会議事録要旨 日本社会保障法学会事務局

○2010年度10月定例理事会

- ・日時：2010年10月15日（金）16：00～17：35
- ・場所：東京経済大学 国分寺キャンパス 6号館7階 中会議室4
- ・議事内容
 - ①第58回秋季大会の運営について（略）
 - ②第59回春季大会の運営について（略）
 - ③第60回秋季大会の運営について（略）
 - ④第61回春季大会以降の運営について（略）
 - ⑤学会誌投稿論文について（略）
 - ⑥学会誌編集委員会より
 加藤学会誌編集委員長より、学会誌第26号の構成案等の報告。
 - ⑦学会新講座編集委員会より
 木下新講座総括編集委員より、進捗状況についての報告。
 - ⑧国際交流委員会より（略）
 - ⑨日本学術会議関連の動きについて（略）
 - ⑩第15期理事・監事選挙結果について
 （略：上記の「理事・監事、代表理事の改選について」をご覧ください）
 - ⑪入会者承認、退会者報告（略：下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください）
 - ⑫事務局移転について
 秋元事務局長より、事務局移転についての報告。承認。

○2010年度12月定例理事会

- ・日時：2010年12月11日（土）16：00～17：45
- ・場所：京都大学 人間・環境学研究科棟 233号室
- ・議事内容
 - ①第59回春季大会の運営について（略）
 - ②第60回秋季大会の運営について（略）
 - ③第61回春季大会以降の運営について（略）
 - ④学会誌投稿論文・奨励賞について（略）
 - ⑤学会誌編集委員会より
 加藤学会誌編集委員長より、学会誌第26号についての報告。
 - ⑥国際交流委員会より（略）
 - ⑦日本学術会議関連の動きについて
 連携会員である井上理事より、最近の日本学術会議の動向についての報告。
 - ⑧学会新講座編集委員会より
 木下新講座総括編集委員より、進捗状況についての報告。
 - ⑨入会者承認、退会者報告（略：下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください）

事務局からのお知らせ 日本社会保障法学会事務局

○長期滞納者の退会処理について

2006年6月の理事会において、次のことが決定されました。学会規約第7条「会員は、総会の定めるところにより、会費を納めなければならない。会費を滞納したものは、理事会において、退会したものとみなすことができる」との規定に基づき、3年度分以上滞納した会員については、理事会での議論を踏まえて、会費納入の督促を行い、それでも会費の納入がない場合には退会者とみなすこととなりました。会員各位のご了解とご協力を宜しくお願いいたします。

○英文パンフレットについて

英文パンフレットの残部が事務局に若干数ありますので、ご入り用の方は事務局までメールでご連絡ください。

○次回以降の学会大会について

第60回秋季大会は、2011年10月15日（土）日本女子大学にて開催される予定です。

○学会誌バックナンバーについて

学会誌につき、引き続き、皆様所属の図書館やご近所の図書館等で購入希望を出していただければ幸いです。ご注文につきましては、1号から12号までは事務局に、13号以降は法律文化社営業部（Tel：075-702-5830）にお問い合わせください。バックナンバー1号から12号までの在庫数は、学会ホームページにてご確認ください。

○事務局移転について

2011年3月1日より学会事務局が北海道大学に移転いたしました。今後とも学会運営にご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、新しい連絡先は以下のとおりです。委託事務局の連絡先の変更はありません。事務局へはできるだけEメールでの連絡をお願いいたします。

（本部事務局）〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目 北海道大学大学院法学研究科気付
E-mail：sslaw@juris.hokudai.ac.jp Tel：011-706-3949 Fax：011-706-4948
（委託事務局）〒166-8532 東京都杉並区和田3-30-22 大学生協学会支援センター内
E-mail：sslaw@univcoop.or.jp Tel：03-5307-1175 Fax：03-5307-1196
※住所等変更や会費納入状況についての問い合わせは「委託事務局」へお願いします。

入退会のお知らせ 日本社会保障法学会事務局

・2010年10月15日（金）、12月11日（土）の定例理事会で、次の方々の入会が承認されました。

（順不同、敬称略）

リム テー テング（金沢大学大学院）、天野 拓（熊本県立大学）、紫牟田 佳子（熊本県立大学大学院）

・2010年10月15日（金）、12月11日（土）の定例理事会で、次の方々の退会が報告されました。

（順不同、敬称略）

村下 博、竹中 康之

■沖繩大学 アクセスマップ



◆バス路線

※那覇市市内線

真和志小学校前（那覇市寄宮）下車、
南へ徒歩約7分
那覇バス・・・2番、3番、

沖繩大学前下車

那覇バス・・・6番

※市外線

那覇バスターミナルより沖繩大学前下車
沖繩バス35番（志多伯線）、100番（白川線）、40番・109番（大里線）

◆タクシー

那覇空港より20分～30分



■ 沖縄大学 キャンパスマップ

